

冷却塔のレジオネラ属菌の対策について

レジオネラ属菌とは…

レジオネラ属菌は、藻類や他の細菌の代謝産物を利用して増殖するため、アメーバ類などの原生動物と寄生関係にあります。この特性から、比較的水温の高い水（36℃前後が発育最適温度）を循環させて活用している空調の冷却塔や循環式浴槽などは先記の条件に当てはまるので、レジオネラ属菌の繁殖に都合がよく、レジオネラ症の感染源となります。なお、厚労省政令の法律『建築物における衛生的環境の確保に関する法律』（通称：ビル衛生管理法）には、「空調設備の病原体汚染を防ぐことの措置」として**冷却塔、冷却水を1カ月以内ごとに1回点検すること・清掃を1年以内ごとに1回定期的に行うこと**が義務付けられています。さらに特定建築物の物件に関しては『建築物環境衛生管理基準』が設けられており、加えて**冷却塔及び冷却水は1年以内ごとに1回の水管の清掃**の措置を講じなければいけません。すなわち冷却水の管理は、法律に基づいて維持管理していく必要のある重要な設備と言えます。

（厚生省 新版レジオネラ症防止指針より）

冷却塔からレジオネラ属菌が **10²CFU/100ml**以上 検出された！

STEP 1 冷却塔 + 配管内の化学洗浄

レジオネラ属菌はスライム・藻を温床とする

レジオネラ属菌洗浄剤 ウオシュケルレジクリア



- ◆ 入り目 20kg
- ◆ 標準使用濃度 2~3%
- ◆ 標準洗浄時間 3時間以上
(運転しながら循環洗浄できます)



レジオネラ属菌等 細菌を…

循環洗浄!!

STEP 2 レジオネラ属菌抑制の水処理

レジオネラ属菌は外気から混入する**土壌菌**である

微生物処理剤 ビセブロック4090



+

薬注装置 YS 型



薬注により外気(土壌)から混入する
レジオネラ属菌を…

常に処理!!

Koei Chemical

晃栄化学工業株式会社

ホームページは
こちらから

